



# さつきが丘小だより

学校教育目標 賢く 直く 逞しく

学校ホームページURL <https://kanuma-school.ed.jp/e-satuki>



鹿沼市立さつきが丘小学校

〒322-0026

鹿沼市茂呂 1086-5

Tel. 0289-65-0919

Fax 0289-64-4887

発行者 学校長

## 2学期が始まりました。

8月28日(月)の始業式では、「目指すは、笑顔あふれるさつきが丘小学校です。もっともっと素晴らしい学校です。1学期に、たくさん頑張って成長させた7月20日の1学期終業式の自分をスタート地点として、もっともっと上を目指す学期にしましょう。」「そして、児童のみなさんや先生方にとって、よい1年だったと思えるように、さつきが丘小学校でよかったと思えるように、みんなで、全員で、頑張りましょう。」と話しました。学校では1学期の取組を継続し、よいことは大いに褒め、改善すべきところについては子どもたちのためにきちんと指導していきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

## PTA夏祭り

7月22日(土)にPTAの役員の皆様が夏祭りを開催してくださいました。準備、運営、後片付けまで、子どもたちの思い出づくりのために一生懸命に取り組んでくださいました。

4年ぶりに開催された会場には、たくさんの人の姿がありました。お囃子の子もたちは、それまでの練習の成果を思う存分発揮できました。子どもたちも、保護者の皆様も、みんなみんな笑顔でした。雷もなく、トラブルもなく、何事もなく、ただただ楽しく、平和に、終了することができました。関係者の皆様、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

このときは、特に、「笑顔あふれるさつきが丘小学校」となりました。



## 3年生社会科見学

9月13日(水)に3年生が、消防署、川上澄生美術館、文化活動交流館を見学しました。

消防署では、通信指令室や消防車・救急車等の役割について、交流館では、伝統行事や昔の道具などについて、説明をしていただきました。美術館では、川上澄生について教えていただいたり作品見学をしたりしました。

子どもたちは、自分の目でよく見て、自分の耳でよく聞いて、たくさんのことを学ぶことができました。



## 作品整理ボランティア

夏休みの子どもの作品に、応募先ごとの名札を付けたり、出品作品の一覧表を作ったりしていただきました。

手間が掛かる大変な作業ですが、ボランティアの皆様が丁寧に整理をしてくださったおかげで、無事に提出先に届けることができました。

子どもたちのために、お忙しいところ、本当にありがとうございました。



## 1学期末の児童アンケートから

実施:令和5年7月 対象:全児童

質問内容 ※数字はすべて%表示(小数第一位以下は切り捨て)です。	よく あてはまる	あてはまる	あまりあて はまらない	あてはまら ない
① 学校生活は楽しいです。	67	27	5	1
② 笑顔であいさつをしようとしています。	62	31	7	1
③ 友達を大切にしています。	77	20	2	1
④ 早寝早起きをして朝ご飯を食べてきます。	48	35	13	4
⑤ 先生や友達、大人に対する言葉遣いに気を付けています。	52	37	8	3
⑥ 自分にはよいところがあります。	42	43	11	5
⑦ 安全に気を付けて登下校しています。	50	37	9	5
⑧ 授業で友達の意見をよく聞いて考えたり、友達の考えのよさに気付いたり できます。	54	37	8	1
⑨ 授業で自分の考えや意見を友達や先生に言っています。	41	33	19	7
⑩ 家庭学習を毎日頑張っています。	53	32	11	4
⑪ 先生は困っているときに、よく話を聞いたり、話し合ったりしてくれます。	70	25	4	1
⑫ 先生は学習やその他のことで頑張ったことを認めてくれます。	72	24	3	2
⑬ 先生は、友達を傷付ける言葉や行いをしたときにきちんと叱ってくれます。	74	19	3	3
⑭ 多くの先生に教えてもらおうと、授業が分かりやすく楽しく参加できます。	71	21	5	2

<考察> 丸数字は、関係する質問項目の番号です。順不同です。

- ②「あいさつ」では、「よくあてはまる」と回答した児童が昨年度12月より大幅に増えた。各教室での指導、朝のあいさつ活動、児童集会での代表委員会からの呼び掛けなどにより、児童一人一人が強く意識して実践できたことがその要因であると考えられる。
- ③「友達を大切にしている」では、昨年同様、よい結果が見られた。
- ⑥自尊感情の項目では、昨年度12月とほぼ同様の値を示した。既に、友達を大切に思う気持ちにはすばらしいものがあるが、自分に自信をもつことや自分が自分を認めることについては、今後も継続して取り組み、「自分にはよいところがある」と回答できる児童の育成に努める。
- ⑧友達の意見によく耳を傾けており、学び合いの姿勢は育ってきている。自分の考えを発表することについては、昨年度よりも若干よい値であったが、依然として「あまりあてはまらない」「あてはまらない」を選択している児童が多く見られるので、様々な手立てを講じることにより、児童の表現力の育成に努めたい。
- ⑫「先生が認めてくれる」では、「よくあてはまる」と回答した児童が昨年度12月より増えた。今後も、児童を認め、褒めることを通して、児童の自己肯定感や自尊感情の育成に努める。
- ⑪⑬「先生は困っているときに対応してくれる」「先生はきちんと指導してくれる」では、よい結果が見られた。児童に寄り添い、称賛することはとても大切であるが、児童のために、必要に応じて、躊躇せず適切に指導するという意識を忘れないようにしたい。
- ④早寝早起きも同じ質問項目に含まれているが、今年度も、約100人が朝ご飯を食べずに登校している現状が見られる。この項目は、ゲームの時間やタブレットの視聴時間なども関連があると考えられる。家庭での生活習慣、特に朝ご飯を食べることについては、保護者の皆様のご協力をお願いしたい。
- ⑦安全な登下校は本校の重要課題の一つである。今回、「あてはまらない」が昨年度12月より増加した。今後も児童の安全についての意識や実践力の向上が図れるよう、継続して指導する。

※いずれの項目においても、保護者の皆様のご理解とご協力が必要不可欠です。どうぞよろしくお願いいたします。